

3.動きのあるページを作成する

アニメーション文字や画像(アニメーション GIF)、画像のロールオーバー効果などの動きがあるものを挿入して、見る人を楽しませるようなページを作成してみましょう。

アニメーション GIFとは、GIF形式の画像ファイルの一種で、いくつかの画像を組み合わせるとパラパラ漫画のように動かすものです。アニメーション GIFは普通のGIFと同じようにページに貼り付けることができます。

3.1.アニメーション文字を作成して挿入する

文字をアニメーション GIFにしてページに挿入しましょう。

アニメーション文字は、「ウェブ アニメーター」というホームページビルダー付属のアニメーション GIF作成プログラムでも作成できますが、ここではホームページビルダー本体で作成してみましょう。

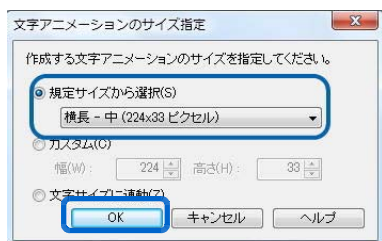


1. ページを開き、アニメーション文字を挿入したい位置にカーソルを移動します。

2. ナビメニューから[ロゴ(飾り文字)の挿入-アニメーション文字]を選択します。
[文字アニメーションのサイズ指定]ダイアログボックスが表示されます。

3. [規定サイズから選択]を選択し、右端の▼をクリックして、アニメーション文字のサイズを選択します。
ここでは[横長-中(224x33ピクセル)]を選択します。

4. [OK]をクリックします。
[文字アニメーションの作成]ダイアログボックスが表示されます。



5. アニメーションにしたい文字列を[文字]に入力します。必要に応じて、フォント名、文字サイズ、文字の色などを指定します。


文字の色を変更するには、[色]の右横のボタンをクリックして、表示されるダイアログボックスで色の種類(単色、グラデーション、またはテキストチャ)を選択します。
縁取りや文字効果などを利用してさらに凝った文字にするには、[文字の装飾]をクリックして設定します。

6. [効果の種類]から効果を選択し、必要に応じて効果の設定を行います。
ここでは[グラデーション]を選択します。

[効果の種類]に表示された画像の上にポインターを置くと、動きを確認できます。
[効果の種類]を選択すると、その効果に対して設定できる内容が[効果の設定]に表示されます。この設定は自由に変更することができます。

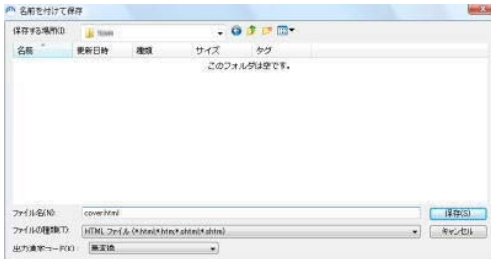


7. できあがったら[OK]をクリックします。

ページにアニメーション文字が挿入されます。画像の左上には、アニメーションを表す  マークが表示されます。

！注意

[ページ編集] タブでは、アニメーションの動きは確認できません。



8. かんたんナビバーの[ページの保存]をクリックして、上書き保存または名前を付けて保存します。

ここでは、「town」フォルダーに「cover.html」というファイル名で保存しています。

9. [プレビュー]タブをクリックして、アニメーション文字の動きを確認します。

10. 確認が終わったら[ページ編集]タブをクリックして、画面を戻しておきます。

3.2.アニメーション画像を作成して挿入する

アニメーション画像を作成してページに挿入しましょう。

アニメーション画像の作成には「ウェブ アニメーター」というホームページビルダー付属のアニメーション GIF 作成プログラムを使います。



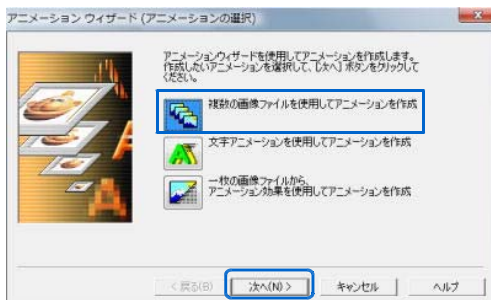
1. ホームページビルダーのメニューバーから[ツール・ウェブ アニメーターの起動]を選択します。

ウェブ アニメーターが起動し、[スタートアップ]ダイアログボックスが表示されます。



2. [アニメーション ウィザード]を選択します。

[アニメーション ウィザード (アニメーションの選択)]ダイアログボックスが表示されます。



3. [複数の画像ファイルを使用してアニメーションを作成]を選択して、[次へ]をクリックします。

[アニメーション ウィザード (ファイルの指定)]ダイアログボックスが表示されます。



4. [画像の追加]をクリックして、[ファイルを開く]ダイアログボックスでアニメーションに使用したい画像ファイルを選択し、[開く]をクリックします。

[アニメーション ウィザード (ファイルの指定)]ダイアログボックスに戻ります。選択した画像ファイルの名前が一覧に表示されていることを確認します。



5. 操作 4.を繰り返して、アニメーションに使用したい画像ファイルすべてを追加します。

必要に応じて、画像ファイルの並び順を変更することができます。並び順を変更するには、画像ファイル名を選択し、[最初]、[上]、[下]、[最後]などをクリックします。

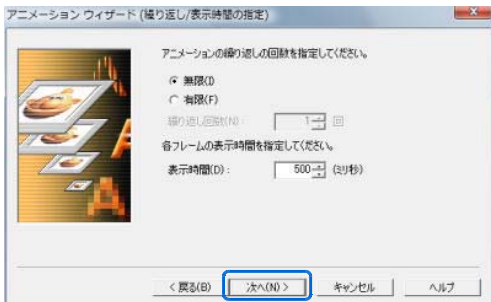
6. [次へ]をクリックします。

[アニメーション ウィザード (フレーム位置の指定)]ダイアログボックスが表示されます。





7. アニメーションに使用する画像の位置合わせを指定し、[次へ]をクリックします。
 ここでは中央揃えにしたいので、中央のアイコンをクリックします。
 [アニメーション ウィザード (繰り返し/表示時間の指定)]ダイアログボックスが表示されます。



8. アニメーションの繰り返し回数と、アニメーションを構成する各画像(これを「フレーム」と呼びます)の表示時間を指定して、[次へ]をクリックします。
 ここでは[無限]を選択します。フレームの表示時間は[500]ミリ秒のままにしておきます。
 [アニメーション ウィザード (アニメーションのプレビュー)]ダイアログボックスが表示されます。



9. ▶ をクリックしてアニメーションをプレビューで確認します。

10. [完了]をクリックします。
 ※フレームの表示時間などを変更したい場合は、[戻る]をクリックして前の画面に戻り、変更します。
 「newimage ○○」というタイトルのアニメーション ウィンドウが表示され、アニメーションを構成する画像が一覧表示されます。

11. メニューバーから[ファイル-名前を付けて保存]を選択します。
 [名前を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。



12. アニメーション GIF ファイルを保存する場所とファイル名を指定して、[保存]をクリックします。
 ここまででウェブ アニメーターの作業はいったん終わりなので、ウェブ アニメーターを終了します。

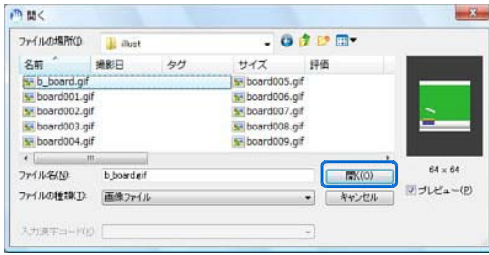
13. メニューバーから[ファイル-アプリケーションの終了]を選択します。


次に、作成したアニメーション画像をホームページに挿入してみましょう。操作 14. 以降の操作はホームページビルダーで行います。

14. ページを開き、アニメーション画像を挿入したい位置にカーソルを移動します。

15. ナビメニューから[写真や画像の挿入-ファイルから]を選択します。
 [開く]ダイアログボックスが表示されます。

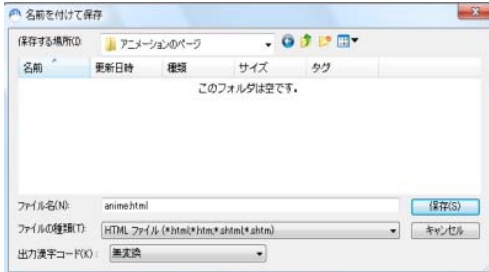




16. 作成したアニメーション GIF ファイルのファイル名を選択し、**[開く]**をクリックします。
アニメーション GIF ファイルが挿入されます。画像の左上には、アニメーションを表す  マークが表示されます。

！注意

[ページ編集] タブでは、アニメーションの動きは確認できません。



17. かんたんナビバーの**[ページの保存]**をクリックして、上書き保存または名前を付けて保存します。

18. **[プレビュー]**タブをクリックして、アニメーションの動きを確認します。

19. 確認が終わったら**[ページ編集]**タブをクリックして、画面を戻しておきます。

3.3.Flash® タイトルを作成して挿入する **New!**

画像や音声、さまざまな効果を組み合わせた Flash タイトルを使うと、ページが華やかで目を引くものになります。ここでは複数の画像がスライドショーのように切り替わるバナーを作成して、ページに挿入してみましょう。



！注意

Flash タイトルを表示するには、Adobe® Flash Player® 10 以上が必要です。

★ポイント

Flash タイトルとは

ホームページビルダーの「Flash タイトル」機能を使って作成した、Flash 形式のコンテンツのことです。Flash 形式のコンテンツは、Adobe 社が提供するインターネット コンテンツおよびアプリケーション開発用のプログラム「Flash」を使って作成したファイルの形式です。独自のファイル形式を持っており、画像、音声、さまざまな効果を組み合わせて表現力豊かなコンテンツを作成することができます。

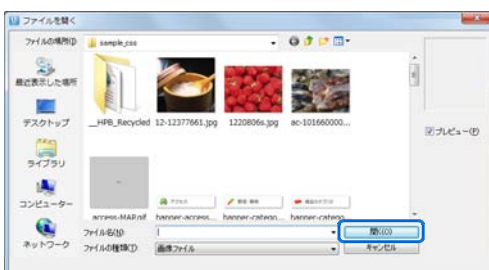
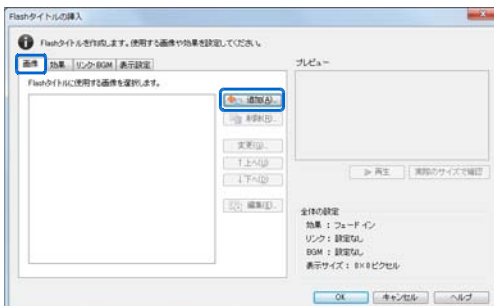
★ポイント

Flash タイトルを作成すると作成されるファイル

Flash タイトルを作成すると、「flashcontents」という名前の swf 形式ファイル / xml 形式ファイルが作成されます。ファイル名は編集中のページを保存するときに表示される[素材ファイルをコピーして保存]ダイアログボックスで変更することができます。

1. ページを開き、Flash タイトルを挿入したい位置にカーソルを移動します。
2. ナビメニューから[写真や画像の挿入-Flash タイトル]を選択します。
[Flash タイトルの挿入]ダイアログボックスが表示されます。
3. [画像]タブをクリックし、[追加]をクリックして、表示されるメニューから[ファイルから]を選択します。
[ファイルを開く]ダイアログボックスが表示されます。

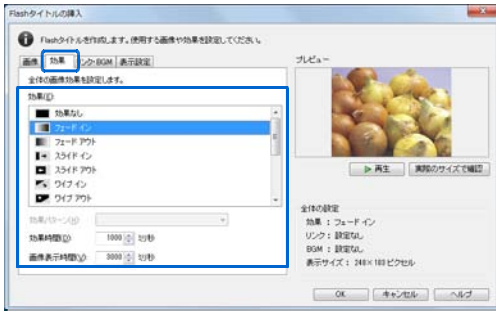
[素材集から]を選択して、ファイルを指定することもできます。



4. 表示する画像を選択して、[開く]をクリックします。
一覧に、選択した画像が表示されます。

5. 操作 3.～ 4.を繰り返して、Flash タイトルに使うすべての画像を追加します。





6. [効果]タブをクリックして、[効果]から Flash タイトルの画像効果を選択します。

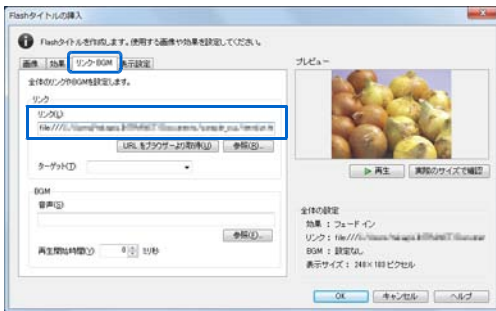
必要に応じて、[効果パターン]の右端の▼をクリックし、効果のパターンを選択します。[効果]で[効果なし]を選択した場合は、淡色表示されます。

最初に表示される画像には効果はかかりません。2 番目以降の画像が表示されるときに、設定した効果がかかります。

7. [効果時間]で効果をかける時間を設定します。

8. [画像表示時間]で、Flash タイトルの画像を静止して表示する時間を設定します。

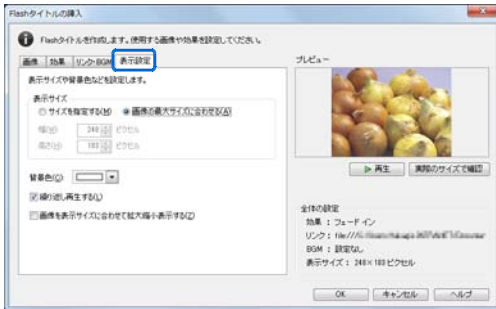
9. [リンク・BGM]タブをクリックし、[リンク]に Flash タイトルをクリックしたときのリンク先 URL を設定します。



10. [表示設定]タブをクリックし、[表示サイズ]で Flash タイトルのサイズを選択します。

ここでは[画像の最大サイズに合わせる]を選択します。[サイズを指定する]を選択した場合、幅と高さを指定します。

[プレビュー]で[実際のサイズで確認]をクリックすると、ページに挿入される Flash タイトルのサイズを確認できます。



11. [繰り返し再生する]をオンにします。

12. 右側の[プレビュー]で[再生]をクリックして、Flash タイトルの動作を確認します。

13. [OK]をクリックします。

ページのカーソル位置に Flash タイトルが挿入されます。

14. [プレビュー]タブをクリックして、Flash タイトルの動作を確認します。

★ポイント

Flash タイトルを編集する

Flash タイトルを選択して、かんたんナビバーの[Flash タイトルの編集]をクリックします。

★ポイント

Flash タイトルに文字を表示する

Flash タイトルの画像上に文字を表示するには、次の操作を行います。ここでは、すでにページに Flash タイトルが挿入されているものとして説明します。

1. Flash タイトルを選択して、かんたんナビバーの[Flash タイトルの編集]をクリックします。
[Flash タイトルの編集]ダイアログボックスが表示されます。
2. [画像]タブの一覧から、文字を表示したい画像を選択して[編集]をクリックします。
[画像の効果設定]ダイアログボックスが表示されます。
3. [文字]タブをクリックして、[文字枠の追加]をクリックします。
[プレビュー]に文字枠が追加されます。
4. [文字枠]に文字を入力します。
必要に応じて、大きさやスタイル、文字色を設定します。
5. [効果]の一覧から、文字に付ける効果を選択します。
必要に応じて、[効果パターン]の右端の▼をクリックし、効果のパターンを選択します。[効果]で[効果なし]を選択した場合は、淡色表示されます。
6. [効果時間]で、効果をかける時間を設定します。
7. [開始時間]で、画像が表示されてから、何ミリ秒後に文字の効果を開始するのかが設定します。
8. [OK]をクリックします。
[Flash タイトルの編集]ダイアログボックスに戻ります。
9. [OK]をクリックします。

★ポイント

複数の画像にそれぞれ別のリンク先を設定する

Flash タイトルで使っている複数の画像にそれぞれ別のリンク先を設定したい場合は、次の操作を行います。ここでは、すでにページに Flash タイトルが挿入されているものとして説明します。

1. Flash タイトルを選択して、かんたんナビバーの[Flash タイトルの編集]をクリックします。
[Flash タイトルの編集]ダイアログボックスが表示されます。
2. [画像]タブの一覧から、リンク先を設定したい画像を選択して[編集]をクリックします。
[画像の効果設定]ダイアログボックスが表示されます。
3. [リンク・BGM]タブをクリックして、[リンク]にリンク先の URL を設定します。
4. [OK]をクリックします。
[Flash タイトルの編集]ダイアログボックスに戻ります。
5. [OK]をクリックします。

3.4.iPhone/iPad タイトルを作成して挿入する **New!**

iPhone や iPad でページを見たときに表示できる動画のようなバナーやタイトルを作成します。ここでは複数の画像がスライドショーのように切り替わるバナーを作成して、ページに挿入しましょう。

★ポイント

iPhone/iPad タイトルとは

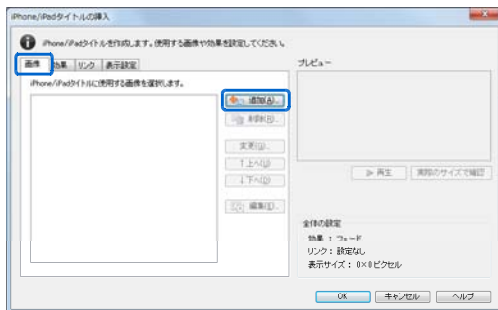
ホームページビルダーの「iPhone/iPad タイトル」機能を使って作成したコンテンツで、JavaScript のライブラリーである JQuery で作成されています。

華やかな効果のバナーはページに欠かせないものです。iPhone/iPad タイトルは JQuery 形式で画像や効果をさまざまに組み合わせているため、iPhone や iPad でも動画のようなバナーやタイトルが表示できます。

1. ページを開き、iPhone/iPad タイトルを挿入したい位置にカーソルを移動します。

2. ナビメニューから[写真や画像の挿入-iPhone/iPad タイトル]を選択します。

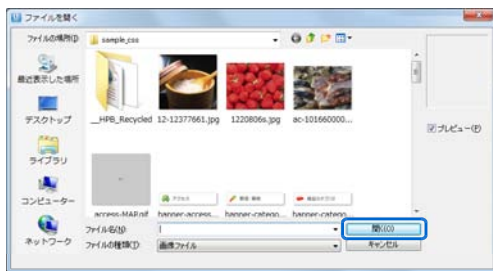
[iPhone/iPad タイトルの挿入] ダイアログボックスが表示されます。



3. [画像]タブをクリックし、[追加]をクリックして、表示されるメニューから[ファイルから]を選択します。

[ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されます。

[素材集から]を選択して、ファイルを指定することもできます。

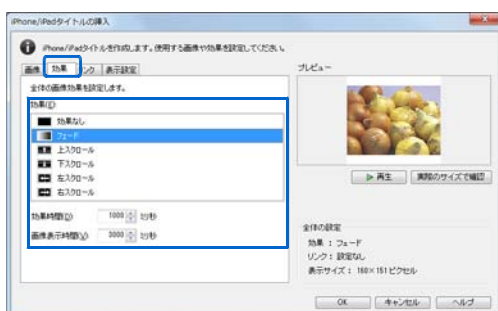


4. 表示する画像を選択して、[開く]をクリックします。一覧に、選択した画像が表示されます。

5. 操作 3～4.を繰り返して、iPhone/iPad タイトルに使うすべての画像を追加します。

6. [効果]タブをクリックして、[効果]の一覧から iPhone/iPad タイトルの画像効果を選択します。

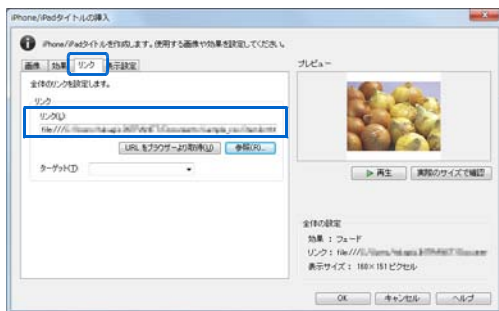
最初に表示される画像には効果はかかりません。2 番目以降の画像が表示されるときに、設定した効果がかかります。



7. [効果時間]で効果をかける時間を設定します。

8. [画像表示時間]で、iPhone/iPad タイトルの画像を静止して表示する時間を設定します。





9. [リンク]タブをクリックし、[リンク]に iPhone/iPad タイトルをクリックしたときのリンク先 URL を設定します。



10. [表示設定]タブをクリックし、[表示サイズ]で iPhone/iPad タイトルのサイズを選択します。

ここでは[画像の最大サイズに合わせる]を選択します。[サイズを指定する]を選択した場合、幅と高さを指定します。

[プレビュー]で[実際のサイズで確認]をクリックすると、ページに挿入される iPhone/iPad タイトルのサイズを確認できます。

11. [繰り返し再生する]をオンにします。

12. 右側の[プレビュー]で[再生]をクリックして、iPhone/iPad タイトルの動作を確認します。

13. [OK]をクリックします。
ページのカーソル位置に iPhone/iPad タイトルが挿入されます。

14. [プレビュー]タブをクリックして、iPhone/iPad タイトルの動作を確認します。

！注意

ページに挿入した iPhone/iPad タイトルの設定内容は編集できません
編集したい場合は、iPhone/iPad タイトルを削除し、作成しなおします。

★ポイント

複数の画像にそれぞれ別のリンク先を設定する

iPhone/iPad タイトルで使っている複数の画像にそれぞれ別のリンク先を設定したい場合は、[iPhone/iPad タイトルの挿入] ダイアログボックスの [画像] タブの一覧から、リンク先を設定したい画像を選択して [編集] をクリックします。[画像のリンク編集] ダイアログボックスで、[リンク] にリンク先の URL を設定します。

★ポイント

iPhone/iPad タイトルで作成されるファイル

iPhone/iPad タイトルを作成すると、以下のファイルが自動的に作成されます。

実行ファイル:「 jquery.min.js 」 「 jquery.cycle.all.min.js 」 「 hpb_iptitle.js 」

設定ファイル:「 iptitle.xml 」*1

*1 実際のファイル名は、格納先のフォルダー内で重複しない名前に変更されます。

上記のファイルや指定した画像ファイル*2 の保存先は、編集中のページを保存するときに表示される [素材ファイルをコピーして保存] ダイアログボックスで変更することができます。

*2 [iPhone/iPad タイトルの挿入] ダイアログボックスの一覧で一番上に追加した画像は、[素材ファイルをコピーして保存] ダイアログボックスで 2 つ表示されます。

3.5.画像にロールオーバー効果を加える

ロールオーバー効果とは、ブラウザに表示された画像の上にポインターを置くと別の画像に置き換わり、ポインターを画像の外に出すと元の画像に戻る効果です。

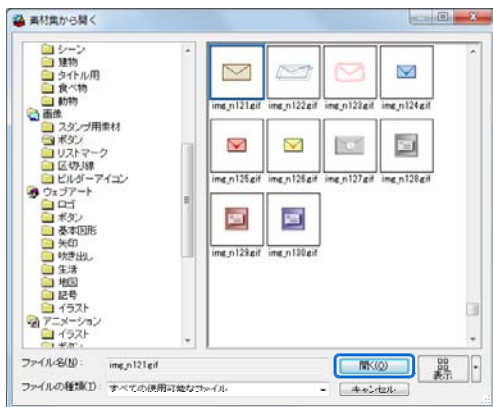
ロールオーバー効果を加えた画像をページに挿入してみましょう。



1. ページを開き、ロールオーバー画像を挿入したい位置にカーソルを移動します。
2. ナビメニューから[写真や画像の挿入-ロールオーバー効果]を選択します。
[画像のロールオーバー効果ウィザード (通常時の画像の指定)]ダイアログボックスが表示されます。
3. まず通常時の画像を指定します。ここでは[素材集から]をクリックします。
[素材集から開く]ダイアログボックスが表示されます。

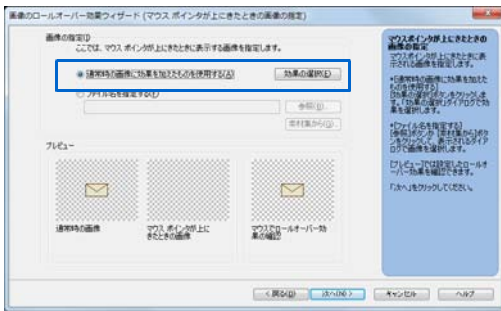


4. 使いたい画像を選択して、[開く]をクリックします。
※アニメーションは選択できません。
ここでは[ボタン]フォルダーにある封筒の画像を選択します。
選択した画像がダイアログボックスに表示されます。



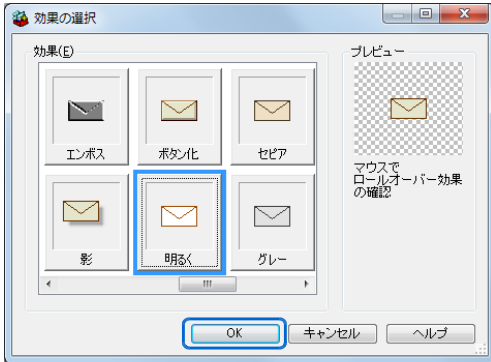
5. [次へ]をクリックします。
[画像のロールオーバー効果ウィザード (ポインターが上きたときの画像の指定)]ダイアログボックスが表示されます。





6. ポインターを上に置いたときの画像を指定します。

指定には2通りの方法があります。1つは通常時の画像とはまったく別の画像を使用する方法で、もう1つは通常時の画像に特別な効果を加えた画像を作成して使用する方法です。ここでは「通常時の画像に効果を加えたものを使用する」を選択し、「効果の選択」をクリックします。「効果の選択」ダイアログボックスが表示されます。

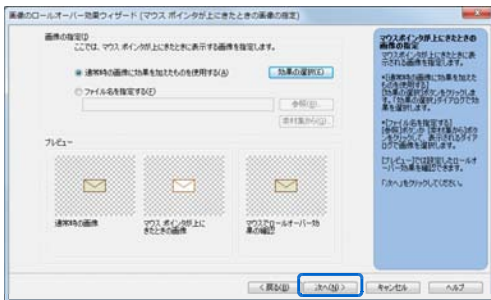


7. 画像に加えたい効果を選択します。

[効果]から効果の種類を選択し、[プレビュー]の画像の上にポインターを置くと、ロールオーバーの効果を確認することができます。

8. [OK]をクリックします。

操作 6. のダイアログボックスに戻ります。



9. [次へ]をクリックします。

画像のロールオーバー効果ウィザード（その他の設定）ダイアログボックスが表示されます。



10. ロールオーバー画像にリンクを設定します。

ここでは、封筒の画像をクリックするとメールを送れるようにするので、「リンクの指定」に「mailto: ○○○」(○○○はメールアドレス)と入力します。

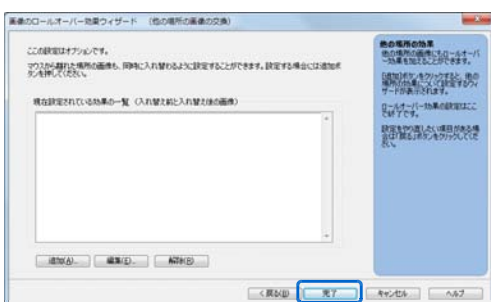
通常のページへのリンクも設定できます。またメールリンクは、ロールオーバー画像を作成後、ナビメニューから「リンクの挿入」を選択して、リンク作成ウィザードで「メールを送れるリンクを作成する」を選択しても作成することができます。

11. 通常時の画像とポインターを上に置いたときの画像を入れ替える場合は、[入れ替え]をクリックします。

左右の画像が入れ替わります。


12. [次へ]をクリックします。

[画像のロールオーバー効果ウィザード（他の場所の画像の交換）]ダイアログボックスが表示されます。



13. そのまま[完了]をクリックします。

14. ロールオーバー画像がページに挿入されます。

画像の左上には、ロールオーバー画像を示すマークが表示されます。

！注意

挿入されたロールオーバー画像は [ページ編集] タブでは動作しません。

15. ページを上書き保存します。

16. 画像の動きを確認します。

[プレビュー] タブをクリックして、ロールオーバー画像の上にポインターを置き、画像が置き換わることを確認します。さらに画像をクリックすると、メールソフトが起動することを確認します。

17. プレビューでの確認が終わったら、[ページ編集] タブに戻しておきます。